

(2018年度)

## 3 日本史問題 (60分)

(この問題冊子は23ページ, 4問である。)

### 受験についての注意

1. 試験監督者の指示があるまで, 問題冊子を開いてはならない。
2. 試験開始前に, 試験監督者から指示があったら, 解答用紙の右上の番号が自分の受験番号と一致することを確認し, 所定の欄に氏名を記入すること。次に, 解答用紙の右側のミシン目にそって, きれいに折り曲げてから, 受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し, 机上に置くこと。
3. 試験監督者から試験開始の指示があったら, この問題冊子が, 上に記したページ数どおりそろっていることを確かめること。
4. 筆記具は, HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能, 計算機能, 辞書機能やスマートウォッチなどのウェアラブル端末を使用してはならない。
5. 解答は, 解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで, そのマーク欄をぬりつぶすこと。
6. マークをするとき, マーク欄からはみ出したり, 白い部分を残したり, 文字や番号, ○や×をつけたりしてはならない。また, マーク箇所以外の部分には何も書いてはならない。
7. 訂正する場合は, 消しゴムでていねいに消すこと。消しきずはきれいに取り除くこと。
8. 解答用紙を折り曲げたり, 破ったりしてはならない。
9. 試験監督者の許可なく試験時間中に退場してはならない。
10. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
11. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

1 弥生時代に関する以下の文章を読んであとの問いに答えなさい。なお、文章には一部に字句を伏せた個所があるので、歴史的に適切な字句を補って文意を理解してから解答すること。

日本史の原始や古代については、二十世紀末のいわゆる「旧石器捏造問題」を契機として、学会を中心に、該当する時期の再検討が行なわれたことはよく知られている。今世紀に至り、歴史学を始め、隣接する諸研究の成果とともに日本の旧石器時代に対する認識もようやく落ち着きを見せ、ひとまず普遍性のある見方に逢着したようだ。

他方、縄文時代末期やそれに続く弥生時代についても、前世紀からの知見に加え、旧石器問題の反省も含めて、より細密な検証が行なわれたが、弥生時代の絶対年代などについては、現在でも諸説があり、稲の栽培からムラ、クニの発生に至る社会形成の時期や金属器の使用開始の想定時期など、異論も少なくない。このあたりの正確な歴史観は、中国、朝鮮を通じた、東アジア文化の傾斜編年問題とも関係してくるので、日本史を理解する上では、縄文時代にもまして重要な時代という事ができよう。

そこで、この時代の遺跡とその特色について簡単に振り返ってみよう。弥生時代は、主にその出土した土器を編年することにより、前・中・後の3期に分けられ、近年では前期の前に「早期」を想定した4区分とすることも少なくない。早い時期の水田跡が確認されるものとして( A )の( a )遺跡や、( B )の( b )遺跡があげられ、後者は( イ )を形成した比較的大規模なものであったことも知られる。他に早い例として( C )の( c )遺跡が東日本最古・最北とされるほか、やや遅れて同地の( d )遺跡でも水田跡が発掘されている。この他、巨大な井戸や大規模な環濠集落と高床建造物跡で著名な、( D )の( e )遺跡もあげられよう。こちらは比較的長期にわたって存続していたとも考えられている。

吉野ヶ里遺跡に次ぐ大規模環濠集落を形成した( E )の( f )遺跡でも、「前期」からの遺構が確認されるし、ここでは( ロ )を描いたと思われる土器片も出土しており、集落の発展した姿も窺える。

「中期」に入ると、(ハ)39個を出土した(F)の(g)遺跡と(ニ)358個を出土した(G)の(h)遺跡が著名で、当時の政治勢力と金属器遺物との関係を考える重要な資料を提供してくれる。

「後期」では、東京の弥生町遺跡や静岡の登呂遺跡のほか、水田跡や木器類の出土で知られる、静岡の(i)遺跡も注目すべき事例である。他にも、弥生時代全時期を通じて特色ある遺跡をあげると、兵庫の会下山遺跡とならぶ(ホ)を形成する(H)の(j)遺跡や、四隅の突出した墳丘墓を持つ(I)の(k)遺跡、最大級環濠集落を誇る佐賀の吉野ヶ里遺跡なども視野に入ってくる。これら遺跡の歴史的な位置づけが、今後一層正確に解明されるに至り、東アジア文化圏の中での日本の歴史的な役割が、徐々に鮮明となってくるだろう。

問1 前文章中の(A)～(I)については、それぞれ都道府県名が該当する。各項目について歴史的に最も適切なものを、あとの語群1から1つ選びなさい。

- (1) (A)について
- (2) (B)について
- (3) (C)について
- (4) (D)について
- (5) (E)について
- (6) (F)について
- (7) (G)について
- (8) (H)について
- (9) (I)について

〔語群1〕

- |       |      |      |      |       |
|-------|------|------|------|-------|
| ① 北海道 | ② 青森 | ③ 秋田 | ④ 岩手 | ⑤ 宮城  |
| ⑥ 栃木  | ⑦ 茨城 | ⑧ 千葉 | ⑨ 埼玉 | ⑩ 東京  |
| ⑪ 神奈川 | ⑫ 山梨 | ⑬ 静岡 | ⑭ 富山 | ⑮ 岐阜  |
| ⑯ 滋賀  | ⑰ 京都 | ⑱ 奈良 | ⑲ 大阪 | ⑳ 和歌山 |
| ㉑ 兵庫  | ㉒ 岡山 | ㉓ 鳥取 | ㉔ 島根 | ㉕ 徳島  |
| ㉖ 香川  | ㉗ 福岡 | ㉘ 宮崎 | ㉙ 佐賀 | ㉚ 鹿児島 |

問2 前文章中の( a )～( k )については、弥生時代の遺跡名が該当する。各項目について歴史的に最も適切なものを、あとの語群2から1つ選びなさい。

- (1) ( a )について
- (2) ( b )について
- (3) ( c )について
- (4) ( d )について
- (5) ( e )について
- (6) ( f )について
- (7) ( g )について
- (8) ( h )について
- (9) ( i )について
- (10) ( j )について
- (11) ( k )について

[語群2]

- |        |        |       |        |
|--------|--------|-------|--------|
| ① 東上別符 | ② 妻木晩田 | ③ 法円坂 | ④ 稻荷山  |
| ⑤ 向ヶ岡  | ⑥ 紫雲出山 | ⑦ 金取  | ⑧ 荒神谷  |
| ⑨ 板付   | ⑩ 郡上八幡 | ⑪ 下内裏 | ⑫ 山木   |
| ⑬ 加茂岩倉 | ⑭ 八天子  | ⑮ 沖ノ島 | ⑯ 港川   |
| ⑰ 唐古・鍵 | ⑱ 池上曾根 | ⑲ 上黒岩 | ⑳ 三内丸山 |
| ㉑ 砂沢   | ㉒ 中御霊  | ㉓ 岩宿  | ㉔ 隅田八幡 |
| ㉕ 菜畑   | ㉖ 三ツ寺  | ㉗ 垂柳  | ㉘ 法皇廟  |
| ㉙ 早水台  | ㉚ 黄金塚  |       |        |

問3 前文章中の(イ)～(ホ)については、弥生時代に関連する歴史用語が該当する。各項目について、歴史的に最も適切なものを、あとの語群3から1つ選びなさい。

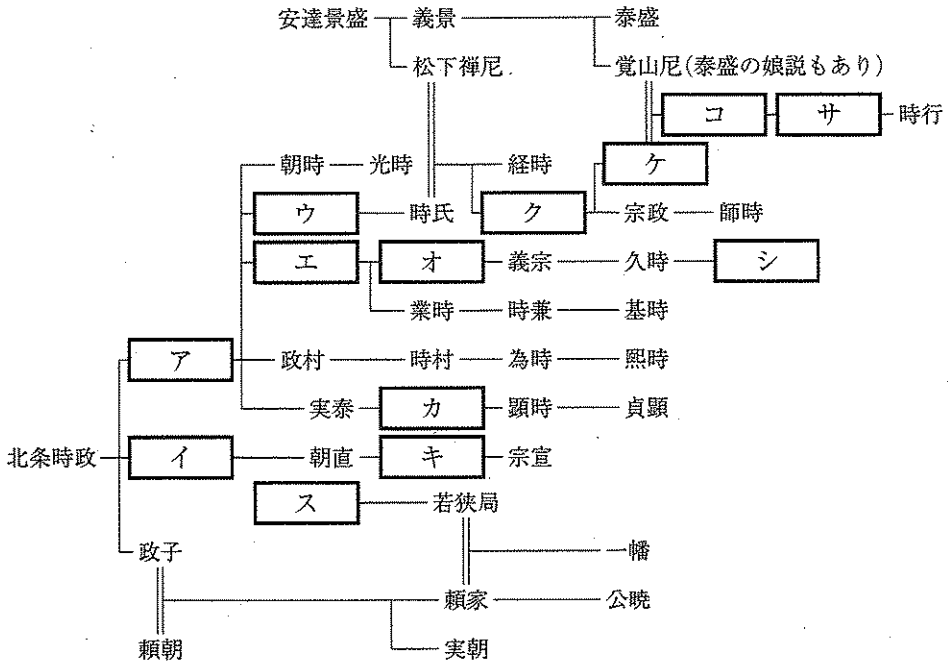
- (1) (イ)について
- (2) (ロ)について
- (3) (ハ)について
- (4) (ニ)について
- (5) (ホ)について

〔語群3〕

- |         |         |          |        |
|---------|---------|----------|--------|
| ① 鉄剣    | ② 銅戈    | ③ 鉄鏃     | ④ 銅鐸   |
| ⑤ 銅鉾    | ⑥ 銅剣    | ⑦ 環濠集落   | ⑧ 畑作集落 |
| ⑨ 高地性集落 | ⑩ 限界集落  | ⑪ 家畜     | ⑫ 馬具   |
| ⑬ 橋梁    | ⑭ 横穴式墳墓 | ⑮ 装飾古墳   | ⑯ 楼閣   |
| ⑰ ドルメン  | ⑱ サヌカイト | ⑲ テント式住居 | ⑳ 握槌   |

2 つぎの【系図】および【語群】・【説明文】を見て、あとの問に答えなさい。

【系図】



【語群】

- ① 貞時    ② 重時    ③ 高時    ④ 泰時    ⑤ 実時    ⑥ 義時  
 ⑦ 惟康    ⑧ 長時    ⑨ 守邦    ⑩ 宣時    ⑪ 頼経    ⑫ 時頼  
 ⑬ 守時    ⑭ 時宗    ⑮ 時房

【説明文】

⑯ 赤橋家の祖とされるが、前執権の子が幼少だったため、執権に就任した。しかし、実権は病から回復した前執権が握り続けたことから、これが得宗体制の実質的な始まりとされる。寺社の尊重、訴訟の公正、撫民など61カ条からなる弘長の関東新制を公布した。

- ⑰ 六波羅探題・連署を歴任した。六波羅在職中に、泰時から御成敗式目制定の背景や基準を述べた手紙を受け取ったことで知られる。忍性を招き、鎌倉の極楽寺を真言律宗の寺院として中興した。
- ⑱ 父の急死を受けて執権を継いだ。内管領だった平頼綱らと、弘安の徳政を推進した安達泰盛とが対立し、霜月騒動となる。その後、専権を握った頼綱を排除し、永仁の徳政令を發布した。
- ⑲ 赤橋家の出身だが、執権となった。妹の登子は、足利高氏の妻となっている。新田義貞らの鎌倉攻めに際して、前線で奮戦したが、切腹した。
- ⑳ 承久の乱後、六波羅探題の初代南方となる。公文書に執権と連名で署名加判する連署の地位が新設されると、初代連署となり、執権を補佐した。子孫は大仏氏を称する。
- ㉑ 1316～26年に執権をつとめたが、内管領の長崎氏に実権を委ねた。対立した天皇を隠岐に流したものの、御家人は離反し、鎌倉を攻撃され、東勝寺で自害した。
- ㉒ 鎌倉の外港六浦のある武蔵国金沢郷に別邸を構え、金沢氏を号した。学問を好み、和漢の書籍を収集し、金沢文庫を開設した。
- ㉓ 名越光時や有力御家人の三浦泰村を除き、摂家将軍を廃して皇族将軍を擁立した。蘭溪道隆を招いて建長寺を開創し、晩年、出家して最明寺殿と呼ばれた。
- ㉔ 政所別当となり、謀略により和田義盛を鎌倉で挙兵させ滅ぼして、侍所別当をも兼ね、執権として幕政の中心となった。法名は「徳宗(徳崇)」。
- ㉕ 大仏家の出身で、連署として9代執権を支えた。『徒然草』にみえる、若い頃、北条時頼に招かれ、土器に付いた味噌を肴に酒を飲んだという話は、鎌倉武士の質素な生活ぶりを伝えている。
- ㉖ 承久の乱では、幕府軍総大将として入京し、乱後、六波羅探題の初代北方となる。執権就任後は、合議に基づく政治を進めた。また、幕府の所在地を、大倉御所から若宮大路に面した宇都宮辻子に移転させた。

- ⑳ モンゴルの襲来に際し、非御家人をも動員する権利を朝廷から獲得し、得宗専制を強化した。南宋から無学祖元を招き、対モンゴル戦の戦死者を供養するため、円覚寺を開創した。

問1 【系図】中の人物ア～シについて、適切な名を上【語群】から1つずつ選びなさい。

また、その人物について説明した文章として最も適切なものを上【説明文】から1つずつ選びなさい。

問2 【系図】中の人物スについて説明した文章として、もっとも適切なものを、つぎのなかから1つ選びなさい。

- ① 武蔵国秩父を本拠とした武将。源義仲追討・奥州平定に功があった。子が讒言によって北条時政に謀殺され、みずからも北条軍と戦って敗死した。
- ② 頼朝の支援を得て摂政・関白・太政大臣に就任。頼朝の娘の入内をめぐる対立し、関白を罷免された。日記『玉葉』は、鎌倉初期を知る重要な史料。
- ③ 頼朝に仕え、頼朝の挙兵に父義明と共に参加、平氏追討にも功があった。頼朝の死後は、有力御家人合議制の一員となったが、子孫の多くは宝治合戦で滅んでしまった。
- ④ 石橋山の戦いで頼朝の危機を救い、信任を得た。侍所所司として御家人の統制にあたった。平氏追討時に源義経と対立し、義経失脚の一因をつくったことで知られる。頼朝の死後、有力御家人と対立して討たれた。
- ⑤ 養母は頼朝の乳母。妻は頼家の乳母。頼朝死後、合議制によって政治をおこなった有力御家人の一人だったが、1203年に北条氏追討を計画して失敗。頼家の子一幡と共に北条時政に殺された。



3

以下の文を読んで各問いに答えなさい。

16世紀以降、中国、朝鮮、南蛮人(ポルトガル・スペイン人)や紅毛人(オランダ人)との接触によって、東アジア、東南アジア、ヨーロッパのさまざまな物産が大量にもたらされた。その中には古くから日明貿易、朱印船貿易<sup>(ア)</sup>によってもたらされた中国、朝鮮、東南アジアからの銅銭<sup>(イ)</sup>、生糸、絹織物、生薬、香料、砂糖、皮革、鉛、錫、水銀、書物<sup>(ウ)</sup>に加えて、ヨーロッパ人がもたらした鉄砲、火薬があった。これに対して日本からは金、銀、銅、硫黄、樟脳、漆器、刀剣などが輸出された。

16～17世紀の世界貿易は、ヨーロッパ社会に大きな影響を与えた。ヨーロッパ人がアジアおよび新大陸の物産と直接接することによって、「消費革命」と呼ばれるほど大きな変化が起きた。香辛料はもとより、ココア、コーヒー、紅茶、砂糖、タバコ、ジャガイモ、磁器、インド木綿、絹というようなさまざまな物産の流入は、生活様式を大きく変えるほどの生活革命をもたらした。国際貿易を支えたのは、はじめは新大陸産の、続いて日本の銀であった。<sup>(エ)</sup>ヨーロッパへの貴金属の大量流入は、16～17世紀に価格革命を引き起こすほどであった。<sup>(オ)</sup>

時を同じくして日本にもたらされたアジア、ヨーロッパ、そして新大陸起源の物産は、近世日本経済社会の形成にとっても重要な役割を果たした。鉄砲をいち早く国内で大量に製造し、長篠の合戦において組織的に使用した織田信長は、全国制覇への道をひらいた。従来の麻と絹を中心とする衣料原料から木綿への転換<sup>(カ)</sup>は、健康的な生活をもたらしただけではなく、染料に染まりやすい繊維であることから、民衆も色あざやかな衣服を手に入れることができるようになって、美意識などを変化させた。

(中略)

もともと薬用として入ってきた茶は日本においては茶の湯という伝統的な文化を開花させた<sup>(キ)</sup>が、庶民の日常的な飲料としても定着した。木器にかわって陶磁器が普及したが、これはヨーロッパへの輸出品として重要な役割を果たした。また陶磁器は、日常生活においても容器や食器として主要な生活用品になった。

(中略)

このようにアジアと新大陸の物産の導入は、新しい「物産複合」を形成することによって、ヨーロッパと日本の生活様式を変え、産業発展に大きく寄与したのである。(鬼頭宏『環境先進国・江戸』吉川弘文館、2012年、125～126頁。)

問1 下線部(ア)の日明貿易について各問いに答えなさい。

(1) それは、明使が日本の将軍への返答をもって開始された。その将軍とは誰か。正しい記号を①～⑤より1つ選びなさい。

- ① 足利尊氏    ② 足利直義    ③ 足利義満    ④ 足利義持  
⑤ 足利義教

(2) 日明貿易の終焉は、最終的にこの貿易を独占した大名家の滅亡によるものであった。それはいつか。正しい年号を①～⑤より1つ選びなさい。

- ① 1531年    ② 1541年    ③ 1551年    ④ 1561年    ⑤ 1571年

(3) 日明貿易は朝貢貿易の体裁をとっていたことから日本の将軍が日本国王と表記されたため、日本側で批判が相次ぎ、一時中断を余儀なくされた。朝貢形式を嫌った時の室町将軍は誰か。正しい記号を①～⑤より1つ選びなさい。

- ① 足利義満    ② 足利義持    ③ 足利義教    ④ 足利義政  
⑤ 足利義尚

(4) 日明貿易に参加した細川氏と大内氏が争い、最終的に一方の優位を決した事件の中国における発生地はどこか。正しい記号を①～⑤より1つ選びなさい。

- ① 北京    ② 天津    ③ 膠州    ④ 寧波    ⑤ 福州

- (5) 問(4)によって勝利した側の、その当時の領主は誰か。正しい記号を①～⑤より1つ選びなさい。
- ① 大内義弘    ② 細川高国    ③ 大内義興    ④ 細川政元  
⑤ 細川晴元

問2 下線部(イ)の朱印船貿易について、以下の各問いに答えなさい。

- (1) 朱印船貿易で、渡航を許可する朱印状が出されはじめたのは徳川將軍の誰の頃か。正しい記号を①～⑤より1つ選びなさい。
- ① 家康    ② 秀忠    ③ 家光    ④ 家綱    ⑤ 綱吉
- (2) 朱印船を終わらせた時の將軍は誰か。正しい記号を①～⑤より1つ選びなさい。
- ① 家康    ② 秀忠    ③ 家光    ④ 家綱    ⑤ 綱吉
- (3) 朱印船貿易の渡航先として含まれない地名はどこか。正しい記号を①～⑤より1つ選びなさい。
- ① ルソン    ② カリカット    ③ アンナン    ④ カンボジア  
⑤ シャム
- (4) 朱印船貿易で活躍した商人として含まれない人名は誰か。正しい記号を①～⑤より1つ選びなさい。
- ① 末次平蔵    ② 末吉孫左衛門    ③ 角倉了以  
④ 茶屋四郎次郎    ⑤ 三井高利

問3 下線部(ウ)の輸入品について以下の各問いに答えなさい。

- (1) 日本に輸入された銅銭のうち、明銭はつぎのどれか。正しい記号を①～⑤より1つ選びなさい。
- ① 和同開珎    ② 乾元大宝    ③ 洪武通宝    ④ 大明宝鈔  
⑤ 寛永通宝

- (2) 16世紀後半、日本とマカオの交易で銀と交換された輸入品は何か。その交易にはイエズス会宣教師も関わっていたとされる。正しい記号を①～⑤より1つ選びなさい。

① 生糸    ② 絹織物    ③ 生薬    ④ 香料    ⑤ 皮革

問4 下線部(エ/オ)について以下の各問いに答えなさい。

- (1) 16世紀前半に、日本において輸出用の銀の産出および精錬をおこなった最初の土地はどこか。正しい記号を①～⑤より1つ選びなさい。

① 石見大森    ② 但馬生野    ③ 佐渡相川    ④ 伊豆  
⑤ 足尾

- (2) 銀の精錬技術として、日本銀の生産増大を飛躍的に可能とした「灰吹法」は、銀鉱石にある金属を合わせその後炉で熱して不要物を除去するものであった。銀鉱石にまぜあわせた物質は何か。正しい記号を①～⑤より1つ選びなさい。

① 水銀    ② 鉄    ③ 鉛    ④ マグネシウム    ⑤ 銅

- (3) 上記「灰吹法」を朝鮮からわが国にもたらした博多商人は誰か。正しい記号を①～⑤より1つ選びなさい。

① 荒木宗太郎    ② 神屋(谷)寿禎    ③ 末次平蔵  
④ 角倉了以    ⑤ 茶屋四郎次郎

- (4) 下線部(オ)の「価格革命」とは、ヨーロッパの銀価が下落し、大幅な物価上昇がおこった現象をさしている。その際、あらわれた「経済」状況の逆のあり方、すなわち、物があまり金(貨幣)が不足する状況とは何か。正しい記号を①～⑤より1つ選びなさい。

- ① インフレ    ② デフレ    ③ デノミ    ④ デフォルト  
⑤ ヘッジ

問5 下線部(カ)について、以下の各問いに答えなさい。

- (1) 鉄砲は日本に紹介されたのち、多くの地域で国内生産が開始された。以下の地名のうち、鉄砲鍛冶の活動が知られていない地はどこか、正しい記号を①～⑤より1つ選びなさい。

- ① 堺    ② 根来    ③ 設楽    ④ 雑賀    ⑤ 国友

- (2) 長篠合戦はどこでおこなわれたか。その地名について、正しい記号を①から⑤より1つ選びなさい。

- ① 近江    ② 越前    ③ 加賀    ④ 三河    ⑤ 遠江

問6 下線部(キ)について、以下の各問いに答えなさい。

- (1) 国産の木綿は15世紀朝鮮より綿布、そして綿種が伝えられたのち、生産が開始された。当時の木綿産地に含まれないのはどれか。正しい記号を①～⑤より1つ選びなさい。

- ① 尾張    ② 河内    ③ 伊勢    ④ 三河    ⑤ 桐生

- (2) 綿はその有効性から多くの分野に利用された。とりわけ、この時代(16世紀以後)にはある分野での利用が重要となるが、それはどの分野か。正しい記号を①～⑤より1つ選びなさい。

- ① 医療    ② 食料    ③ 軍事    ④ 健康    ⑤ 救貧

問7 以下の文章は、下線(ク)の茶の湯についての補足説明文である。空欄( a )～( f )にあてはまる適切な語句を語群①～⑳より選びなさい。

堺では、後に秀吉によって自刃に追い込まれる( a )が、簡素で落ち着いた寂しい感じを意味する侘茶を大成した。その他有名な茶人としては足利義政時代の同朋衆の一人に師事した( b )や唐様趣味を和様に転化する工夫をした( c )、また秀吉主催の北野大茶湯に参加した天王寺屋の屋号をもつ( d )や、上記( c )に学んだ( e )がいる。さらに信長の弟にあたる織田有楽斎や、名古屋、伏見、大坂城の工事を担当した建築家( f )も茶人として名をなした。

[語群]

- |           |          |        |         |
|-----------|----------|--------|---------|
| ① 小西行長    | ② 武野紹鷗   | ③ 蒲生氏郷 | ④ 細川忠興  |
| ⑤ 村田珠光    | ⑥ 納屋助左衛門 | ⑦ 末次平蔵 | ⑧ 支倉常長  |
| ⑨ 津田宗及    | ⑩ 古田織部   | ⑪ 池坊専慶 | ⑫ 桂庵玄樹  |
| ⑬ 高山右近    | ⑭ 茶屋四郎次郎 | ⑮ 千利休  | ⑯ 淀屋辰五郎 |
| ⑰ 奈良屋茂左衛門 | ⑱ 今井宗久   | ⑲ 黒田長政 | ⑳ 小堀遠州  |

4 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

日本が立憲主義にもとづく近代国家へと変化を遂げるまでには、第二次世界大戦での敗戦の前に、藩閥や軍部の影響力に対抗しようとする紆余曲折があった。元老政治からの脱却を図り、憲法の定めの下に近代国家を治めていこうとする最初<sup>(A)</sup>の胎動は、第一次護憲運動である。

当時の第二次西園寺公望内閣は、1911年の(ア)に伴う国際情勢の変化を背景として、建艦をもとめる海軍と、師団増設をもとめる陸軍との間で、困難な舵取りを求められていた。海軍拡張を優先させた政策に陸軍は不満を募らせ、当時の上原勇作陸相が辞表を天皇に提出し、内閣は総辞職した。

後継首相の(イ)は、内大臣と侍従長を兼ねていた。宮中と府中の境界を乱れることを懸念した野党勢力にジャーナリスト、商工業者、都市民衆も加わり、「憲政擁護・閥族打破」をうたった「第一次護憲運動」は、全国的な広がりをみせた。(イ)内閣は新党を組織して「元老政治からの脱却」を掲げたが、野党が内閣不信任案を提出すると、これを支持する民衆が議会を包囲し、1913年2月、内閣は退陣に至った。これを(ウ)という。

この後、首相に就任したのは、山本権兵衛であった。立憲主義とそれを支持する民衆も味方した内閣であったが、失脚のきっかけとなったのも、(エ)の発覚を契機とした民衆の抗議行動であった。(ウ)の頃に民衆運動が高まりを見せたのは、政治思想の言論が活発化した時期でもあった。(オ)の民本主義と、美濃部達吉の天皇機関説は、そのうちの代表的な論考である。民主的な政治をもとめる国民の声も、強まりつつあった。

この頃、日本は第一次世界大戦による大戦景気にあった。しかし工業労働者の増加や人口の都市集中によって、米の消費量が増大し、米価は高騰した。とりわけ1918年の(カ)を見込んで投機的買い占めが起これると、米価急騰の際には、都市民衆や貧農、被差別民らが妥当な価格での米の販売をもとめて買い占め反対運動を展開し、全国規模の大騒擾となった。政府は軍隊を出動して沈静化を図ったが、責任を追及する世論の前に寺内正毅内閣<sup>(B)</sup>は総辞職にいたった。後継の内閣には、藩閥でも華族でもない一衆議院議員、原敬が首相に就任し、国民もこれを歓迎した。

しかし原内閣は、依然として普通選挙制の導入には慎重な姿勢をみせた。1920年、普通選挙制を求める数万人規模の大示威行動が生じたが、時期尚早としてこれを退けた。翌年、原首相は政党政治の腐敗に憤慨した青年に東京駅で暗殺された。

後継の高橋是清内閣は、第一次大戦後の戦争再発の防止と列強間の協調を目指すワシントン体制に肯定的であり、協調外交の基礎をつくった。(キ)内閣では幣原喜重郎外相のもと、「世界の大勢」に歩調を合わせ、経済重視の外交政策を特徴とする幣原外交が展開された。このとき、陸軍、海軍ともに、軍縮と軍装備の近代化がはかられ、国家歳出(一般会計)に占める軍事費は、大幅に削減された。<sup>(C)</sup>

立憲主義がふたたび勢いを取り戻したのは、枢密院議長であった清浦奎吾首相の組閣をきっかけとしていた。清浦首相は陸相、海相、外相を除く全閣僚を、貴族院から選出した。護憲三派政党はこれに対して憲政擁護運動を展開し、議会解散後の総選挙で圧勝した。総辞職した清浦内閣を継いだのは、(キ)率いる内閣であった。この護憲派がふたたび優勢となるまでの動きを、第二次護憲運動という。(キ)は明治憲法下、最初で最後の選挙結果による首相となった。1925年の普通選挙法が成立したのも、同じ(キ)内閣においてであった。これ以降、五・一五事件に至るまで「憲政の常道」が続いた。

しかし普通選挙法の成立は、治安維持法の成立と表裏を成すものだった。治安維持法(1925)制定目的は、「国体」の変革や、私有財産制度を否認する組織者・参加者を処罰することであり、懸念されていたのは、選挙権を手にした労働者階級の政治的影響力の増大であり、共産主義思想の波及であった。

1928年の普通選挙制による最初の総選挙では、無産政党勢力が8名の当選者を出したが、内閣は総選挙の直後に共産党員の一斉検挙を行った。さらに同年、治安維持法を改正した。

皮肉にも普通選挙法の成立を機に、国内の言論統制は厳格化した。一方で政府は、国政における陸軍の台頭を許し、軍事的な色合いを強めていった。協調外交や軍縮の実績を買われ、ふたたび幣原喜重郎が外相に起用されると、日本は1930年の(ク)に参加し、要求した兵力の保有は認められなかったが、調印に至った。

けれども政府が海軍軍令部の反対を押し切って条約を批准したことに対し、海軍や右翼は(ケ)と激しく攻撃した。幣原外相の方針を「軟弱外交」と非難した軍部の背景には、(コ)が満州に及ぶのを懸念し、「満蒙の危機」を叫んでいた状況があった。みずから満州鉄道の線路を爆破し、中国軍の仕業として軍事行動を開始した軍部の「満州事変」に対し、若槻礼次郎内閣は不拡大方針の声明を表した。しかし当時の世論やマスコミは、軍の行動を支持した。収拾をつけることができなかつた内閣は総辞職に至った。

陸海軍の青年将校および右翼運動家は、昭和恐慌を背景とした日本のゆきづまりが、財閥・政党などの支配層の無能と腐敗にあると考え、これらを打倒して軍



中心の強力な内閣をつくろうと( サ )を強めていく。この頃の一連のクーデター企図や事件をうけて、( シ )が後継の首相に推薦されると、大正末にはじまった政党内閣は、その後第二次世界大戦に敗れるまで二度と復活することはなかった。

幣原外交とは対照的に、協調路線を選ばなかった( シ )内閣以降、日本はしだいに国際的に孤立していった。1933年に満州が日本の傀儡政権であるとしたリットン調査団の報告は、日本に満州国の承認の撤回を迫ったが、日本全権団はこれを認めず、政府は国際連盟から脱退する。国際連盟からの離脱は、( ク )とワシントン海軍軍縮条約の失効も意味した。

ナショナリズムが高揚した1931年の満州事変の頃には、とりわけ陸軍による排他的な政治思想の弾圧も強まった。1934年、陸軍省は冊子( ス )を発行し、政治、経済の運営に積極的に関与しようとする姿勢を示した。政党の影響力は限定され、自由主義的、民主主義的学問への弾圧も強まった。

その一例として、当初は明治憲法の理論的支柱であった美濃部達吉の「天皇機関説」が反国体的と非難され、陸軍や右翼などをはじめとする勢力が、全国的に排撃運動を展開した。当時の岡田内閣はこれに屈服し、1935年に天皇機関説を否認する( セ )を表すに至った。

岡田内閣の後継となった( ソ )内閣は、人選や軍備の拡張など、軍の要求を受け入れてようやく成立し、以後につづく内閣に、軍の介入を許す端緒となった。

問1 空欄( ア )～( ソ )に入るもっとも適切な語句を選びなさい。

- (1) ( ア ) ① 韓国併合 ② 韓国統監府設置  
③ 関東都督府設置 ④ 義和団事件 ⑤ 辛亥革命  
⑥ 第一次日露協約 ⑦ 日英同盟 ⑧ 北清事変
- (2) ( イ ) ① 伊藤博文 ② 桂太郎 ③ 加藤友三郎  
④ 黒田清隆 ⑤ 近衛文麿 ⑥ 田中義一  
⑦ 松方正義 ⑧ 山県有朋

- (3) ( ウ ) ① 五・四運動 ② 国会開設請願運動  
 ③ 米騒動 ④ 三・一独立運動 ⑤ 大逆事件  
 ⑥ 大正政変 ⑦ 地方改良運動  
 ⑧ 日比谷焼き打ち事件
- (4) ( エ ) ① ジーメンス事件 ② 昭電疑獄 ③ 造船疑獄  
 ④ 高松事件 ⑤ 復興局疑獄事件  
 ⑥ 八幡製鉄事件 ⑦ 山城屋事件  
 ⑧ ロッキード事件
- (5) ( オ ) ① 今井嘉幸 ② 小野塚喜平次 ③ 河上肇  
 ④ 西田幾多郎 ⑤ 野呂栄太郎 ⑥ 福田徳三  
 ⑦ 森戸辰男 ⑧ 吉野作造
- (6) ( カ ) ① 関東軍の設置 ② 関東都督府の設置  
 ③ 樺太庁の設置 ④ シベリア出兵  
 ⑤ 第一次世界大戦 ⑥ 朝鮮特需  
 ⑦ 朝鮮総督府の設置 ⑧ 南満州鉄道株式会社設立
- (7) ( キ ) ① 阿部信行 ② 宇垣一成 ③ 加藤高明  
 ④ 加藤友三郎 ⑤ 近衛文磨 ⑥ 田中義一  
 ⑦ 浜口雄幸 ⑧ 平沼騏一郎
- (8) ( ク ) ① 石井・ランシング協定 ② ヴェルサイユ条約  
 ③ ジュネーブ軍縮会議 ④ 日米通商航海条約  
 ⑤ パリ不戦条約 ⑥ 四か国条約  
 ⑦ 九か国条約 ⑧ ロンドン海軍軍縮会議

- (9) ( ケ ) ① 外交特権の侵害 ② 介入権条約の侵害  
 ③ 相互利権の侵害 ④ 治外法権の侵害  
 ⑤ 統帥権の干犯 ⑥ 不可侵権の侵害  
 ⑦ 不平等条約 ⑧ 紛争解決手段の放棄
- (10) ( コ ) ① 共産主義 ② 国家改造運動  
 ③ 国権回復運動 ④ コミンテルン ⑤ 蒋桂戦争  
 ⑥ 中原大戦 ⑦ 北伐 ⑧ 無政府主義
- (11) ( サ ) ① 国粹主義 ② 国家改造運動 ③ 国家総動員  
 ④ 国家主義 ⑤ 国権回復運動 ⑥ 昭和維新  
 ⑦ 日本主義 ⑧ 対外膨張論
- (12) ( シ ) ① 宇垣一成 ② 加藤高明 ③ 加藤友三郎  
 ④ 近衛文麿 ⑤ 斎藤実 ⑥ 林銑十郎  
 ⑦ 広田弘毅 ⑧ 米内光政
- (13) ( ス ) ① 国体新論 ② 国体の本義 ③ 国体明徴声明  
 ④ 国防の本義と其強化の提唱 ⑤ 国民新聞  
 ⑥ 国家改造案原理大綱 ⑦ 臣民の道  
 ⑧ 日本改造法案大綱
- (14) ( セ ) ① 基本国策要綱 ② 国策の基準 ③ 国体新論  
 ④ 国体の本義 ⑤ 国体明徴声明  
 ⑥ 国防の本義と其強化の提唱 ⑦ 臣民の道  
 ⑧ 東亜新秩序声明

- (15) ( ソ ) ① 宇垣一成 ② 加藤高明 ③ 加藤友三郎  
④ 近衛文麿 ⑤ 斎藤実 ⑥ 鈴木貫太郎  
⑦ 広田弘毅 ⑧ 米内光政

問2 下線部(A)~(J)についての以下の設問に答えなさい。

(1) 下線部(A)元老の経験がない人物は誰か。以下の①~⑧の中から、適切な項目を1つ選びなさい。

- ① 伊藤博文 ② 井上馨 ③ 大隈重信 ④ 大山巖  
⑤ 黒田清隆 ⑥ 西郷従道 ⑦ 松方正義 ⑧ 山県有朋

(2) 下線部(B)寺内正毅および寺内内閣と関連のない事項はどれか。以下の①~⑧の中から、適切な項目を1つ選びなさい。

- ① 長州藩 ② 朝鮮総督 ③ 陸相 ④ 立憲政友会  
⑤ 西原借款 ⑥ 五・四運動 ⑦ 米騒動 ⑧ 挙国一致政策

(3) 下線部(C)で削減された軍事費とは、一般会計に占めた割合として、どのような変化であったか。1921年当時から1926年当時の割合の変化を示す適切な項目を、以下の①~⑧の中から1つ選びなさい。

- ① 8割から6割 ② 7割から5割 ③ 6割から4割  
④ 5割から3割 ⑤ 4割から2割 ⑥ 3割から1割  
⑦ 5割から2割 ⑧ 4割から3割

(4) 下線(D)普通選挙法の内容と変化を示す以下の①～⑥の項目の中から、正しくない事項を2つ選びなさい。

- ① 小選挙区制から中選挙区制へ移行
- ② 選挙権は満20歳以上に認める
- ③ 被選挙権は満35歳以上に認める
- ④ 有権者は男性のみ
- ⑤ 有権者数は旧制度(1919年公布)に比べて4倍に
- ⑥ 有権者の直接国税の納税額制限を撤廃

(5) 下線部(E)(キ)内閣から犬養毅が失脚するまで、ふたつの政党の総裁が交代で首相を務め「憲政の常道」と呼ばれた。これに該当する政党を、以下の①～⑧の中から2つ選びなさい。

- ① 立憲同志会      ② 憲政会      ③ 立憲国民党
- ④ 中央倶楽部      ⑤ 立憲政友会      ⑥ 革新倶楽部
- ⑦ 政友本党      ⑧ 立憲民政党

(6) 下線部(F)共産主義思想の波及について、懸念された国際情勢とはどのような出来事か。以下の①～⑧の中から適切な項目を1つ選びなさい。

- ① 世界恐慌      ② 金輸出解禁      ③ 北伐
- ④ 柳条湖事件      ⑤ 上海事変      ⑥ 日ソ国交樹立
- ⑦ ブロック経済      ⑧ 華北分離工作

(7) 下線部(G)治安維持法を改正したとあるが、改正治安維持法に該当しない項目を、以下の①～⑥の中から1つ選びなさい。

- ① 国体の変革を目的とする組織者・指導者の最高刑は死刑・無期となった
- ② 私有財産制度の否認を目的とする組織者・指導者の最高刑は10年以下の懲役または禁錮となった
- ③ 私有財産制度の否認を目的とする組織者・指導者の最高刑は死刑・無期となった
- ④ 国体の変革を目的とする組織の協力者にも、2年以上の懲役または禁錮の刑が科せられた
- ⑤ 刑期満了後も改悛の情のないものは、犯罪予防のため引き続き拘禁されることとなった
- ⑥ 法案は議会では成立せず、緊急勅令によって改正された

(8) 下線部(H)要求した兵力の保有は認められなかったとあるが、具体的には結果としてどのような内容の締結に至ったのか。以下の①～⑥の中から適切な項目を2つ選びなさい。

- ① 大型巡洋艦の対米英保有比約7割
- ② 補助艦の対米英保有比約7割
- ③ 大型巡洋艦の対仏伊保有比約7割
- ④ 補助艦の対仏伊保有比約7割
- ⑤ 主力艦の建造停止の延長
- ⑥ 補助艦の建造停止の延長

(9) この頃の軍部による下線部(I)一連のクーデター企図や事件に該当しないものを、以下の選択肢①～⑥の中から1つ選びなさい。

- ① 二・二六事件      ② 三月事件      ③ 五・一五事件
- ④ 盧溝橋事件      ⑤ 十月事件      ⑥ 血盟団事件

(10) 下線部(J)自由主義的、民主主義的学問への弾圧も強まったとあるが、この頃の弾圧の対象者に該当しない人物を、以下の選択肢①～⑧の項目から2つ選びなさい。

- ① 有沢広巳      ② 大内兵衛      ③ 河合栄治郎      ④ 滝川幸辰
- ⑤ 津田左右吉      ⑥ 西田幾多郎      ⑦ 森戸辰男
- ⑧ 矢内原忠雄

